

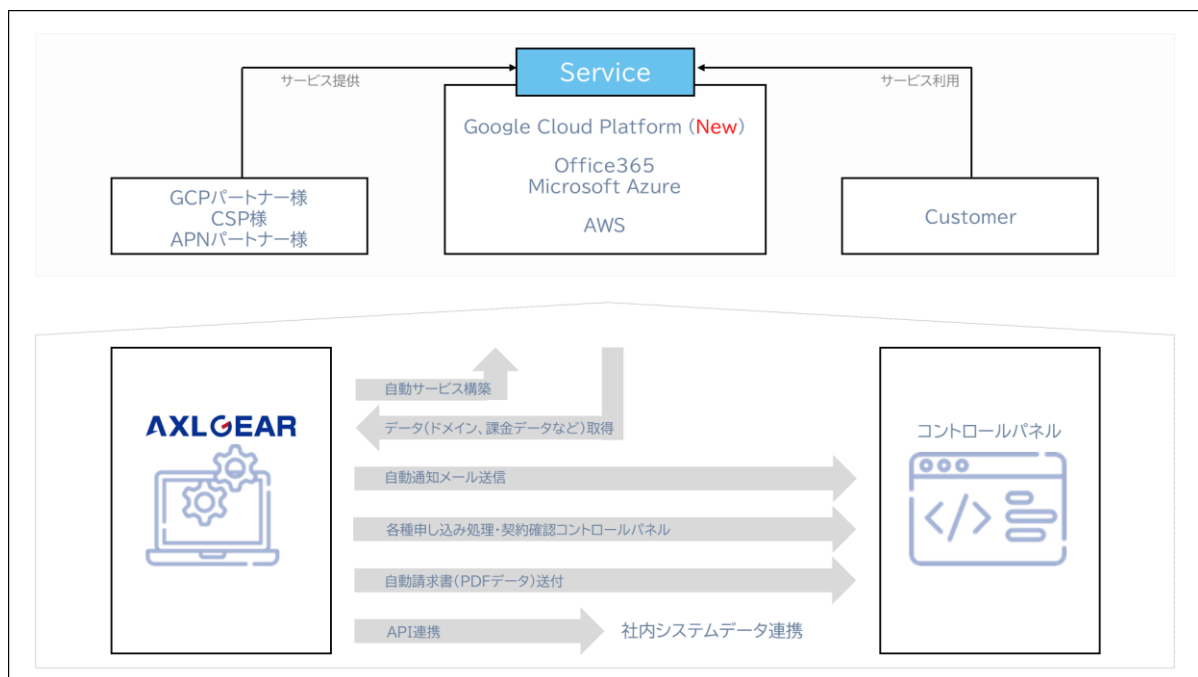
報道関係各位

2023年1月吉日
AXLBIT 株式会社

サブスクリプション管理システム「AXLGEAR」 Google Cloud Platform の運用自動化に対応開始！

～AWS、Azure に加え、主要パブリッククラウドのすべてが自動化対応可能に～

AXLBIT 株式会社(東京都港区/代表取締役社長:長谷川章博、以下 AXLBIT)が開発・提供するサブスクリプション管理システム「AXLGEAR」は 2023 年 1 月より新たに「Google Cloud Platform (GCP)」のサービスの販売に必要な見積～受注～開通～請求～継続という一連の業務プロセス管理の自動化に対応開始いたしました。また、本対応によって、既に運用自動化に対応していた Amazon Web Service (AWS)、Microsoft Azure (Azure) と合わせ、主要パブリッククラウドの全ての運用自動化に対応できるようになったことをお知らせします。



近年、DXの実現に向けた取り組みが加速し、多くの企業でパブリッククラウドサービスが利用されています。その一方で GCPをはじめとするクラウドサービスのユーザー登録や重量課金の計算、請求対応などの運用業務については手作業での管理が横行しており、クラウドブローカーの人的コスト増大が問題視されています。AXLGEARではこういった手作業でのサブスクリプションサービスの運用を自動化することにより、クラウドブローカーの人的コストの削減や業務効率の向上、さらには顧客満足度の向上に貢献します。

※過去の AXLGEAR 導入事例は弊社 HP をご覧ください。<https://axlgear.net/works/>

■パブリッククラウド自動化機能

①従量課金自動計算:

- ・各クラウドにて公開されている API から従量料金の根拠データを取得して、販売チャンネル(顧客)毎に請求額を自動計算

②従量課金チェックの顧客セルフ化

- ・従量課金の現時点での月額利用料を Customer ユーザー自身が確認
- ・従量課金請求額の使用量明細 CSV データをダウンロードして Customer ユーザー自身が請求根拠を確認

③各種クラウドの通知の自動化

- ・新規開通などのタイミングで通知
- ・請求金額が確定したタイミングで通知

④社内システム連携

- ・AXLGEAR に実装されている API を経由して自由にデータを取得可能なため、社内の各基幹システムへのデータ連携が容易に実現できます。

■「AXLGEAR」概要

AXLGEAR はサブスクリプションモデルのサービスを管理するプラットフォームです。クラウドサービスのサブスクリプションモデルは、人手を最小化しつつお客様の満足度を向上させ、かつスムーズに利用者数を拡大する有効な手段として、多くの企業で採用されています。AXLGEAR は、これらサービス品質向上を提供するツールであることはもちろんのこと、これまでの仕組みには無い売上拡大(新規獲得・利用継続・アップセル)、利益最大化(営業、業務、サービス、管理のコスト削減)機能を実装し、サービスベンダーのビジネス拡大に貢献するバックエンドツールとして高く評価されています。

各サービスの詳細は下記 URL をご参照ください。

AXLGEAR 公式サイト:<http://axlgear.net/>

【AXLBIT 株式会社】

会社名	AXLBIT 株式会社(英文表記:AXLBIT,Inc.)
所在地	東京都港区白金 1-27-6
代表者	代表取締役社長 長谷川 章博
URL	http://axlbit.com/
事業内容	■AXLBOX(SaaS プラットフォーム) ■AXLGEAR(契約自動化ワークフロー)

<本件についてのお問合せ先>

AXLBIT 株式会社 TEL: 03-4590-9974 e-mail:sales@axlbit.com

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。